



創立120周年記念号

盛工同窓会報

題字指毫／吉田昭夫同窓会長



創立120周年記念「人文字」ドローン空撮

校訓「質実剛健（文武両道）」を真髓に幾星霜、我が岩手県立盛岡工業高等学校は、激動の明治、大正、昭和、そして自然界における異常災害が頻発した平成と、本年ここに幾多の変遷を経て、創立120周年記念式典を挙げてきましたことに、実行委員長として校長先生を初めとする職員、PTA、そして関係した同窓会の各位に深甚なる謝意を表しますとともに、なによりも式典壇上から接した800余名に及ぶ、在校生諸君の凛とした表情に、盛工の明日を担う真の姿を見た思いでした。

いま、時代は平成から大いなる躍進、平和が期待される新日本の黎明期を迎えようとしています。特に本校においては創立100周年以降、「軌跡をたどり、つなげ未来への匠みの道」を標題に数々の記念事業を展開し、



「思いを盛工120周年に馳せて」
同窓会長 吉田 昭夫



創立120周年記念式典（10月6日・本校第一体育館）

学び舎の更なる環境整備の充実が進められ今日に至っています。このことは、本校が躍進の歴史を年輪として刻み、大樹として育った証しであると確信しています。

盛工生には、この歴史と恵まれた環境の中で大いに学業に励み、部活動においても文武両道の精神のもと、必勝の意気込みをもって活躍をしていただきたい。そのことが自己の向上、ひいては盛工の向上につながり、私達OBの心身を昂ぶらせることにつながります。健全な同窓会の発展は、それを支える各人が時代に相応した感覚を持つこと、変わらぬ母校愛を心に持つことに尽きると思います。

盛岡工業高等学校創立120周年記念にあたり、本校の益々の発展を祈念し、御挨拶いたします。

御挨拶



体育後援会長
白根 敬介

本年度は、母校の120周年の年にあたり、10月6日には本校体育館に於きまして記念式典、記念講演、その後、盛岡グランドホテルにて県内外から220人余の方々のご参加をいただき盛大に祝賀会が開催されたところでございます。

記念事業の一環として、平成29年12月にスケート競技を岩手県営スケート場で、平成30年6月には、野球部が雫石総合運動公園野球場に於きまして奈良県の智弁学園と対戦、同6月にはラグビー部が福岡県東海大学附属福岡高校と対戦し、記念事業に花を添えたところでございます。

来年はラグビーワールドカップ2019の釜石開催、2年後には東京オリンピックパラリンピックが控えており、スポーツに対する関心がこれからも高まることと思えます。この機運の中で、本校120周年を契機として運動部のラグビー、野球、スケート、レスリング等の活躍、また文化部も、応援団、吹奏楽部、自動車部等が活躍している所でございます。

現在、母校の生徒は、教職員の方々のご指導を頂き日々研鑽を積み、より一層の競技力向上に鋭意努力されております。日頃の弛まぬ努力は、必ず良い結果が出るものと期待をしているところでございます。

運動部、文化部等の活躍により、盛岡工業高校の名声を全国に発信し、母校の更なる発展に寄与されることを祈念すると共に、皆様には今後とも変わらぬお力添えと、尚一層のご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

感謝と御礼の御挨拶



校長
阿部 徹

吉田同窓会長様をはじめ、本校同窓会の皆様には、日頃よりご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本校は今年度、創立百二十周年を迎え、創立記念式典をはじめ、記念事業の全てをお陰様で成功裏に終えることができました。これも偏に、本校同窓会役員の皆様を中心に組織された「記念事業実行委員会」のお働きと同窓会皆様のご支援に依るものと、心より感謝申し上げます。

創立記念事業として、今年度は硬式野球部とラグビー部の招待試合を六月に実施させていただきました。また、①ホールロビー、②学校案内看板、③部活動成績プレード、④校門銘板(上田校舎時代)説明プレート、⑤優勝旗ケースの購入・設置と、教育環境の整備もしていただきました。

今年度、生徒達はあらゆる学校行事や集会を通して、本校の百二十年の歴史の重みや伝統について学び、全校生徒が一致団結して大きく成長してまいりました。盛工生であることをさらに自覚し、いろいろな面で自信と誇りを持つことができたのではないかと思っています。

今日、世界はかつてない社会構造の転換期を迎えており、我が国も時代が平成から新しい時代へと変わろうとしています。このような中で、社会の変化を踏まえた新しい学校教育(工業教育)のあり方が求められますが、たとえ時代が変わろうとも、「ものづくり」に対する基本的な想いを大切に、豊かな産業社会をつくる担い手を育てていくことに変わりはありません。



「ものづくり」教育の中で重要なことは、知識や技術・技能に偏ることなく、しっかりと物事の善悪や正否を判断できる正しい価値観や倫理観をもち、主体的に行動できる人材を育てることです。

この「ものづくり」教育の原点を見失うことなく、これからも輝かしい歴史を刻み続け、明るい未来の創造に大きく寄与できますよう、同窓会の皆様と関係の皆様との絆を大切に、新たな時代に向けた教育活動を真摯に実践して参りたいと意を新たにしているところです。

今後も母校への一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、盛工同窓会の益々のご発展と、皆様のご活躍・ご健勝をご祈念申し上げます、感謝と御礼の挨拶いたします。

同窓会事業

H31	H30	H31	H30	H31	H30
3・2	4・10	1・1	4・21	2・27	4・11
2	4・11	12	4・21	2・28	4・21
11・18	4・21	11・13	4・21	2・27	4・21
11・17	4・21	9・18	4・21	12・1	4・21
10・20	4・21	7・20	4・21	3・1	4・21
9・30	4・21	7・7	4・21	3・1	4・21
9・8	4・21	6・26	4・21	3・1	4・21
9・1	4・21	4・26	4・21	3・1	4・21
8・18	4・21	4・26	4・21	3・1	4・21
8・11	4・21	4・26	4・21	3・1	4・21
7・27	4・21	4・26	4・21	3・1	4・21
4・27	4・21	4・26	4・21	3・1	4・21
1	4・21	4・26	4・21	3・1	4・21

(同窓会事業)

平成30年度入学式(287名)

同窓会・体育後援会会計監査(卒百年節)

同窓会・体育後援会役員会(サンセール盛岡)

同窓会・体育後援会総会(ホテルメトロポリタン盛岡本館)

同窓会報68号発行

同窓会入会式(記念品贈呈) 定時制

同窓会入会式(記念品贈呈) 全日制

平成30年度卒業式

(体育後援会事業)

同窓会・体育後援会役員会

(サンセール盛岡)

第1回体育後援会費強化費配分

(5月連休合宿、遠征ほか)

全国大会出場選手激励会・激励金配分

同窓会・体育後援会総会

(ホテルメトロポリタン盛岡本館)

第2回体育後援会費強化費配分

(夏休みの合宿、遠征ほか)

国体出場激励金 全国大会激励金配分

世界大会出場激励金配分

全国大会激励金配分

国体出場激励金配分

(科・支部活動)

紫工会(学校同窓職員)総会

(ホテル東日本) 16名参加

寿広支部総会(寿広園)

桐友会(普通科)総会

ホテルメトロポリタン盛岡ニューイング

桜化会(工業化学科)総会

(エスポワールいわて)

機友会(機械科)総会(ホテルルイス)

E友会(電気科)総会(サンセール盛岡)

東京支部総会(ホテル・ラングウッド)

仙台支部総会(味吉祥)

花巻支部総会

擬宝珠会(土木科)総会

(ホテルメトロポリタン盛岡本館)

盛岡市役所支部総会

一日会(建築科)総会

(コミュニケーションセンター)キャラリオリオ

平成三十年度盛工同窓会・体育後援会総会

【期日】平成30年7月7日(土)
【場所】ホテルメトロポリタン盛岡本館

今年度の総会は、平成三十年七月七日(土)、ホテルメトロポリタン盛岡本館において八十七名の出席のもと盛大に行われました。

最初に同窓会長より、周年事業への協力の呼びかけがあり、会員一同心をひとつにしました。

続いて、議長に岩井澤昭一氏(桐友会S34年卒)を選出し議事に入り、平成二十九年度事業報告では、総会をはじめ同窓会入会式、部活動の充実を図るための補助事業や体育後援会事業としての強化・激励に関する件、そして各科・支部活動を報告し、決算と合わせて承認をいただきました。続いて、平成三十年度事業計画(案)並びに予算(案)、三十年度役員(案)について

審議をいただき、原案のとおり可決されました。

懇親会では、最初に本校吹奏楽部のアトラクションで応援歌や応援団節、校歌などが披露され、参加した方々からもすばらしい演奏のアトラクションだったと好評でした。そして、春・秋の褒章・叙勲の表彰を受けられた同窓生六名のうち今回参加頂いた大和恒哉様(土木科S41年卒)、田村格様(機械科S41年卒)、の二名に会長より記念品を贈らせて頂きました。続いて白根敬介体育後援会長より乾杯のご発声をいただき、会が始まり、今回出席いただいた全・定運動部顧問から、今年度の抱負などを述べていただきました。

和やかで楽しい懇談会は、あつという間に過ぎ、盛会裏に終了することができました。

事務局長 佐々木 大祐



栄えある受章おめでとうございます

瑞宝単光章

第29回危険業務従事者叙勲
警察功労(元岩手県警部)
受章
阿部 敏彦氏
(普通科昭和40年卒)

瑞宝双光章

国土交通行政事務功労
(元東北地方整備局三陸国道事務所長)
大和 恒哉氏
(土木科昭和41年卒)

瑞宝単光章

第29回危険業務従事者叙勲
消防功労
(元岩手県盛岡地区広域行政事務組合消防司令)
藤原 正男氏
(工業化学科昭和43年卒)

平成30年春の褒章

黄綬褒章
業務精功(建築設計監理業)
(現)佐々木章設計事務所
代表取締役
佐々木 章氏
(建築科昭和40年卒)

平成29年秋の叙勲

瑞宝小綬章
教育功労(元公立高校長)
久慈 和男氏
(機械科昭和40年卒)

黄綬褒章

業務精功
(行政書士業)
(現)行政書士
田村 格氏
(機械科昭和44年卒)

「盛工同窓会 会員名簿2018」販売のお知らせ

このたび母校創立120周年を記念いたしまして、「盛工同窓会 会員名簿2018」が、2019年2月末に完成する運びとなりました。発行にむけて会員の皆様には数回にわたり情報をお寄せ頂きました。改めてお礼を申し上げます。



ご購入を希望される方は、「会員名簿販売申込取扱票」にて受付・お支払い、1冊4,000円(税込・送料込)で、お一人様1冊限定販売とさせていただきます。限定500冊、完全予約販売となりますので、お早めの購入申込をお勧め致します。

次期総会のお知らせ

2019年度 盛工同窓会・体育後援会総会

期日：2019年7月6日(土)
とき：午後6時より
ところ：ホテルメトロポリタン盛岡・本館

是非ご参加下さい 毎年7月第一土曜日に開催

★同窓会費納入にご協力をお願いいたします★
同封の振込用紙にて納入して下さい。

年間費 — 3,000円 (体育後援会費含む)



智辯学園戦を振り返って

投手 田屋 裕人(土木科3年)

120周年記念事業として、甲子園常連校であり一昨年のセンバツ優勝校である智辯学園と試合をさせていただきました。この対戦が決まった当初は、対等に戦うことができるのか、大差がついてしまふのでは、という不安を持つこともありました。しかし反面、「甲子園に出ずとも試合ができる」と、戦うことが楽しみになるようになりました。

実際に対戦してみて、勝ちたかったという思いはありますが、甲子園出場校の実力、レベルの高さを実感する試合でした。私は先発投手として細心の投球を心がけましたが、4回表の智辯打線はチャンス逃さずたたみかける攻撃の迫力に防戦する一方となってしまいました。しかし、強豪との試合を「楽しむ」こともできましたので、本当に良い経験をすることができました。



応援してくださった全校の皆さん、本当にありがとうございました。

智辯学園のような投手力、打力の揃ったチームは県内には少ないと思います。そのようなチームと対戦することができて、智辯学園との差や自分たちが岩手県大会を勝ち抜くために何が足りないのかまた伸ばしていけばいいのかなど、貴重な経験を積むことができました。この経験を活かし岩手を制覇できるように精進したいと思います。

最後に、120周年記念招待試合という貴重な経験をさせていただきました。ご支援をいただいた盛岡工業高校同窓会の皆様にご心から感謝します。本当にありがとうございました。

▼6月23日(土)

創立120周年記念 招待試合

▲6月16日(土)

東海大福岡高校戦を振り返って

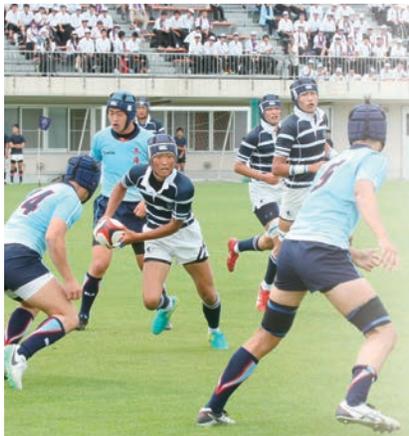
主将 館 春杜 (建築・デザイン科3年)

今年度、創立120周年ということで、ラグビーの強豪県の一つ、福岡県から東海大学付属福岡高等学校をお招きし、6月23日に招待試合を行いました。

今回の招待試合は、自分たちが一つのターゲットにしていた試合でもあり、全国トップレベルのチームと試合ができる大変貴重な機会でした。残念ながら試合には敗れてしまいましたが、この試合を通じて自分たちの通用するプレーとしないプレーを見極めることができました。そして、自分たちの強みは更に伸ばし、弱点はチーム全体で考えて克服していくことが大切だということが分かりました。

この試合を通じて自分たちが成長できた事はチームにとっても大きな財産になったと思います。

招待試合終了後の歓迎レセプションでは、東海大福岡高校の選手と交流し、ラグビーや学校の話など沢山話をする事ができ、グラウンド内だけでなくグラウンド外でもすぐに仲間になれるラグビーの魅力



力に気付くことができました。また、東海大福岡の笠松監督は本校の卒業生ということで、同級生だったOBから差し入れをいただくなど、人と人とのつながりなど、多くのことを経験できた招待試合だったと思います。

10月11日から行われた花園予選では準決勝で敗れてしまいましたが、招待試合での経験を生かし、今までチームで取り組んできたことを発揮できたと思います。1・2年生には今までやってきたことや経験したことを活かして、新人戦での優勝目指し頑張ってもらいたいと思います。

最後に、このような貴重な機会をいただいた盛工同窓会を始め、対戦相手の東海大福岡高校、盛工ラグビー部OB会や応援に駆けつけてくれた全校生徒などすべての人に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。



〈演題〉

創立120周年 記念講演会

「創立120周年に、岩手の大地から羽ばたく諸君へ」



岩手県東日本大震災津波復興委員会・総合企画専門委員会
委員長
岩手県の火山活動に関する検討会座長

岩手大学名誉教授 齋藤 徳美 氏



— 平成30年10月6日(土)本校体育館 —

— シンボルマーク
制作への思い —



建築・デザイン科2年 吉田明日香

創立120周年記念のシンボルマークの案を校内から募集するというので、どのようなシンボルマークにしようかと考えた時に、盛岡工業らしくてカッコいい感じのデザインにしたいと思いました。

また、ぱっと見でわかりやすいデザインにしたかったので、文字を基本としたデザインを考えました。

そこで、身近な道具で工業高校ならではの「定規」、「コンパス」、「ドライバー」、「スパナ」の4つを使って、盛工の「M」を表現しました。MORIKOの字はスクールカラーの紫色にして、「120」の字は目立つように赤色にしました。デザインを考えていて、とても楽しい気持ちになりました。

自分の考えたシンボルマークが選ばれて、色々なものに使われているのを目にして、とても光栄で嬉しかったです。忘れられない思い出になりました。

月20・21日(土・日)



創立120周年記念祝賀会

創立120周年記念 祝賀会

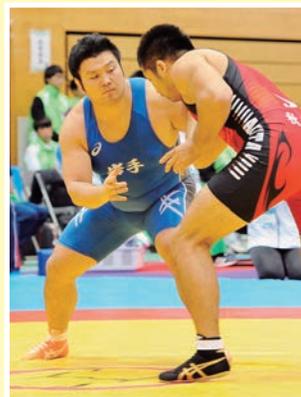
10月6日(土)
盛岡グランドホテル



全国で活躍する盛工生！



出所「岩手日報 2017.8.7付」
インターハイ重量挙げ
第3位
(C科 平成30年卒 千葉 元太)



出所「岩手日報 2016.10.11付」
国体レスリング成年男子
第3位
(Ch科 平成20年卒 横澤 徹)



出所「岩手日報 2016.10.9付」
国体レスリング成年男子
第3位
(C科 平成15年卒 伊藤 拓也)

岩手日報特報

内村(岩谷堂)ジャークV

岩手国体重量挙げ、異勢二つ目

成年男子62kg級

出所「岩手日報 2016.10.1付特報」
国体重量挙げ 内村ジャーク優勝
(ME科 平成21年卒 内村 湧嬉)

科

だより……………機械科



機械科長
菊池 敬司

機械科は、本校が設立された当初から続いている学科で、明治三十一年の設立時は、金工科という学科名で発足し、明治三十七年に機械科に改名され、工業科の基幹学科として現在に至っており、本校の歴史と共に百二十年を歩み続けてきました。また、機械科の卒業生は平成二十九年年度末現在で5,188名に達しております。

本校の歴史を表す貴重な財産として設立当初より所蔵されてきた「菊花御紋章附平削盤」があります。本校の歴史を象徴する工作機械で、現在も愛知県犬山市の「博物館明治村」に本校所有の工作機械として貸し出しており、平成十三年に国の重要文化財の指定を受けていました。平成二十六年八月七日に日本機械学会より機械遺産第67号として認定されました。名称は、「国産機械門型平削り盤―工部省赤羽工作分局製―」となっております。

現在の機械科の様子ですが、生徒数は1年生40名、2年生40名(女子3名)、3年生39名で合計119名の生徒が在籍しています。ここ数年、若干名の女子が入学するようになってきました。機械科では将来の進路をふまえ、在学中の資格所得を奨励しています。特に、技能検定

試験3級の機械加工(普通旋盤作業)と機械保全(機械系保全)に希望者を対象に取り組んでおります。昨年度の合格率は、機械加工が33名、機械保全を16名が取得し、共に合格率は80%を超えています。今後も指導を継続し、取得者数の増加を目指したいと考えております。

次に、機械科の進路状況についてですが、例年6〜7割が就職希望者でしたが、近年、進学希望者も大幅に増えています。就職では、ここ数年求人状況が向上して来っており、県外の企業に就職する生徒が多くなりました。進学者では、大学進学者が例年より多く、AO入試により国立大学に進学したり、部活動の推薦で進学した生徒も増えました。また、自動車整備士の資格取得を目指し専門学校へ進学する生徒が毎年2〜4名おります。

これからも、本校120年の歴史と共に歩んできた機械科として、産業界に貢献できる人材育成を目指して行きたいと思えます。また、今後とも各方面の方々よりご指導、ご支援を宜しく願っています。



定	時	制
だ	よ	り

定時制の近況



定時制副校長
深田 耕治

同窓会会員の皆様には、日頃より定時制教育の振興に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめにご報告いたします。定時制の存続問題につきましては、同窓会役員の皆様をはじめ、卒業生、そして保護者の皆様より、定時制の必要性を訴えていただいたお蔭で、来年度も新入生の募集ができることになりました。改めて多くの皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

定時制には現在、一年生八名、二年生六名、三年生一名、四年生三名の計十八名が在籍し、元気に学校生活を送っております。

今年度の大きな行事として、創立百二十周年記念の行事が挙げられます。六月に行われた野球とラグビーの招待試合、十月に行われた記念式典など定時制の生徒も積極的に参加でき貴重な経験となりました。同じく十月に行われた盛工祭では、授業で制作した作品展示を中心に行い、定時制をアピールすることができました。特に美術の授業に爪楊枝で制作した「百二十周年記念シンボルマーク」は、来場者の目をひく作品となりました。百年館では、定時制の創設時からの歴史についてパネル展示を行い、定時制の歩みについても紹介することができました。

部活動は、陸上競技部、バドミントン部が高総体に出場し、陸上競技部は出場者全員が

活躍。二年連続十七回目の男子総合優勝を果たし、全員が全国大会への切符を手に入れました。全国大会は、東京駒沢オリンピック公園陸上競技場で行われ、残念ながら予選を通過することが出来ませんでした。生徒一人ひとりが全力を出し切った大会となりました。各種大会への出場につきましては、同窓会・体育後援会から多大なご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

資格取得では、第二種電気工事士に一名合格しております。

第六十八回岩手県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会が九月に杜陵高等学校で行われ、四年生の高橋将が「今と将来」と題し、病気の後遺症により頭痛や睡眠障害に悩まされている中、生徒会長や資格取得に積極的に取り組み、変容・成長できたことを堂々と発表しました。

十月には、校外学習として、こども科学館と(株)ミックニ滝沢工場を見学してきました。滝沢工場では、ガスの安全装置や自動車の部品製造を間近で見学し見聞を広めることができました。

定時制の進路状況ですが、昨年度は卒業生全員が決定いたしました。今年度も全員が進路決定できるよう、全職員で生徒をバックアップしてまいります。

最後になりますが、今後とも定時制へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。まして近況報告とさせていただきます。



陸上競技部、二年連続優勝



校外学習

平成29年度 各科進路先一覧

(企業名及び校種別の学校名は五十音順)

<機 械 科>

【管内就職】 岩手トヨタ自動車(株)、岩手トヨペット(株)、(株)小山田工業所 スチール事業部、J R盛岡鉄道サービス(株)、UDトラックス岩手(株)

【県内就職】 (株)多加良製作所岩手工場

【県外就職】 京王電鉄(株)2名、シミズオクト(株)、住友建機機械工業(株) 田無製造所、西濃運輸(株) 東京支店、東京ガス(株)、東京水道サービス(株)、東京地下鉄(株)、東京電力パワーグリッド(株)、東北電力(株)、東北発電工業(株)、パナソニック産機システムズ(株)、東日本高速道路(株)、三井精機工業(株)

【公務員】 自衛隊 (一般曹候補生)、自衛隊 (自衛官候補生)

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

【高 技 専】 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科、岩手県立二戸高等技術専門校2名

【専門学校】 日本自動車大学校2名、日本工学院八王子校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

【大 学】 岩手大学、関東学院大学、大東文化大学、千葉工業大学、日本文理大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立農業大学校

岩手銀河鉄道(株)、岩手ノーミ(株)、北日本通信(株)2名、(株)興和電設2名、(株)トライス、(株)ニ富電機、ベルジョイス(株)、(株)ミクニ盛岡事業所

【県外就職】 アイダエンジニアリング(株)、(株)N T T 東日本-南関東、(株)関電工2名、(株)ぎんでん、サンライズ・エンジニアリング(株)、新日鐵住金(株) 君津製鐵所、新菱冷熱工業(株)、仙台電気工事(株)2名、東京ビジネスサービス(株)、東芝エレベータ(株) 東京支社、東北計器工業(株)、東北電力(株)、一般社団法人 東北電気保安協会、東日本電気エンジニアリング(株)、日本無線(株)、日立ビルシステム 東京総支社、ユアテック(株)、(株)ユアテックサービス

【公務員】 岩手県職員、自衛隊 (一般曹候補生)

【大 学】 新潟大学、盛岡大学

【専門学校】 専門学校花壇自動車大学校、国際医療福祉専門学校 一関校

<工業化学科>

【管内就職】 岩手農協チキンフーズ(株)八幡平工場、新岩手農業協同組合、(株)寿広、積水メディカル(株) 岩手工場、(株)東亜電化2名、ホテル森の風鶯宿

【県内就職】 イーエヌ大塚製薬(株)花巻工場2名、東北資材工業(株)、東北ユーロイド工業(株)

【県外就職】 出光興産(株)、(株)NUC川崎工業所、関東化学(株) 草加工場、積水武蔵化工(株)、(株)タキガワ・コーポレーション・ジャパン2名、東亜石油(株)、日立バッテリー販売サービス(株)、龍田化学(株) 古河工場、(株)T & K T O K A、東京急行電鉄(株) 鉄道事業本部、東邦化学工業(株) 千葉工場、(株)トッパンコミュニケーションプロダクツ、D O W Aテクノエンジン(株)、日本合成アルコール(株)、日本重化学工業(株)、(株)バスク、日立化成(株) 五井事業所、富士石油(株) 袖ヶ浦製油所、丸善石油化学(株) 千葉工場、三井化学(株) 市原工場、(株)ワコーコーポレーション

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

【高 技 専】 岩手県立二戸高等技術専門校

【専門学校】 岩手看護高等専修学校、上野法律ビジネス専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー富士河口湖校、総合学園ヒューマンアカデミー仙台校、盛岡公務員法律専門学校

【大 学】 富士大学、法政大学

<電子情報科>

【管内就職】 (株)IBCソフトウェア、アートテックス(株) 盛岡工場、エクナ(株)、J R盛岡鉄道サービス(株)、テレコムJRC(株)、森永乳業(株) 盛岡工場

【県外就職】 インターテック(株)川崎営業所、(株)N T T - M E、(株)N T T 東日本 - 東北、(株)N T T 東日本-南関東、小岩井乳業(株)、シャープサポートアンドサービス(株)、寺岡オート・ドアシステム(株)、東北電力(株)2名、トヨタ自動車東日本(株)、日本無線(株)、雪印メグミルク(株)

【大 学】 岩手県立大学2名、千葉工業大学、東北学院大学、富士大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、東北職業能力開発大学校

【専門学校】 北上コンピュータ・アカデミー、東北外語観光専門学校、日本工学院八王子校、盛岡情報ビジネス専門学校10名

科・支部報告

二日会

機友会

第四十三回機友会総会報告

事務局 小笠原富雄(49年卒)

平成30年9月1日(土)に機友会の総会が、ホテルイズで開催されました。今回は、平成の卒業生が10名も参加するなど、若き溢れる総会となりました。

講演会は、講師に元盛工学校長の川原利夫氏をお迎えし「盛岡工業高校に勤務して」と題して講演が行われました。校長としての重い責任や決断など、貴重なお話を聞くことができました。なお、川原先生は本校の卒業生(機械科卒)として初の母校の校長を歴任された方です。

懇親会では、多数のご来賓をお迎えし、校長、同窓会長からご祝辞をいただき、体育後援会長の乾杯で祝宴となりました。余興では、吉田光夫氏と星川鈴さんの華麗なる日本舞踊が披露され会場は大いに盛り上がりました。特にも、星川さんは機械科では数少ない女性の卒業生ということもあり、おひねりが多数飛び交うなど大変な人気ぶりでした。その後、恒例となりました、ビンゴゲームが行われ、景品をもらい大喜びする方、リーチがかかっても当たらない方。歓喜と落胆のなか、会場のボルテージは更に上がり、最後の機械科賛歌そして校歌を斉唱し、全員心が一つになったところで、お開きとなりました。今回は、会の運営が厳しいことから皆様で募金のご協力をお願いしたところ、総額で3万円の募金結果となりました。ご協力を賜りました皆様にお礼申し上げます。来年も、多くの皆様に参加していただくことを願い、報告いたします。

会長 竹田浩久(四八年卒)



第五十一回二日会総会報告

事務局 中村孝幸(51年卒)

3月2日に例年通り二日会を開催しました。本年も大通組合の会館(コミュニケーションギャラリーリオ)の3階大ホールを会場に開催しました。

前日の卒業式の大役を終えほっとなさった母校の阿部校長先生、吉田同窓会長、白根体育後援会長、建築・デザイン科の角先生、外里先生また各科の同窓会の会長さんたち多数の参加をいただきました。校長先生からは母校の活躍のお話を頂戴しました。まことに嬉しい報告もあり同窓生として母校の生徒さん方の活躍を期待しております。例年通り同窓生のお顔を見ることの出来る良い会で、今年新しい会員の出席を頂き嬉しい会になりました。今年の参加者は例年より少しだけ多い参加者でした。



懇親会では建築の同窓である岩清水会員の手品をお願いすることができました。また例年通り会の中では懐かしい応援歌や科歌の合唱もありました。本年度の予定も下記の通り開催いたします。各クラスの幹事の方から連絡が行かないという声もございますが、直接申し込みいただけますのでどうぞご参加ください。ようよろしくお願いいたします。

会長 鷹羽金司(四七年卒)

擬宝珠会

平成二十九年度擬宝珠会総会報告

事務局 小山田正敏(42年卒)

平成29年度の総会は、平成29年11月18日(土)、「土木の日」に、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングで開催されました。

校長先生、土木科の先生方を始め、多数のご来賓と会員を合わせて66名の皆様に出席していただきました。例年通り記念講演、総会、懇親会の順に進められました。

記念講演は、「土木科近況報告」のテーマで、土木科2年生の佐藤真咲さんと古館小梅さんが発表していただきました。土木科や学校の様子、生徒たちが元気に活躍していることが、動画も用いて報告され、とても素晴らしい発表でした。

総会は、物故者に黙祷の後、全員で校歌を斉唱し、議事は、平成28年度事業が報告され承認されました。

懇親会は、阿部徹校長と、菊池平土木科長からご挨拶をいただき、祝宴となりました。年代を越えて交流が図られるなど、楽しい時間はあっという間に過ぎ、名残惜しい中、創立120年目の母校と、創設94年目の土木科の益々の発展と更なる飛躍、出席者の健勝と活躍を祈り、閉会しました。

我が土木科が、新しい歴史の一ページを力強く歩んでいくことと、次回の擬宝珠会総会(平成30年11月18日)に、多数出席していただくことを祈念し報告いたします。

会長 吉田昭夫(二七年卒)



桜化会

第四十二回桜化会総会報告

事務局 下田利秋(42年卒)

先ずは、母校創立120周年おめでとうございます。そして、式典及び祝賀会の運営に携わった皆様、本当にお疲れ様でした。

さて、平成30年度第42回桜化会総会及び懇親会は、8月18日(土) エスポワールいわてにて開催されました。

総会では、平成29年度の決算報告と役員改選案を満場一致で承認されました。そして、今年のアトラクションは、母校応援団の力を借りて、今シーズンの大活躍を願う、スケート部の激励会を行いました。冬季オリンピック金メダルを目指し頑張っている熊谷 萌さんを始め、パシユートにもエントリ出来るようになり、団体優勝も狙えるという力強く語っていました。スケート部の皆さんは、益々の活躍を祈念しております。

懇親会には、母校から阿部徹校長先生と工業化学科科長の横向利昌先生、そして、同窓

会から、吉田昭夫同窓会会長、上原充郎体育後援会副会長、竹田浩久機友会会長、中村孝幸二日会事務局局長、川村博昭桐友会会長、竹田正男擬宝珠会副会長、安部司E友会会長の臨席を賜り、厚く御礼申し上げますと共に、不手際には深くお詫言申し上げます。

今回は、平成最後の総会でありながら、会員の参加者は過去最低でしたが、応援団とスケート部の皆さんの御陰で、大いに盛り上がりました。改めて御礼申し上げます。

昭和12年4月に応用化学科新設し創設81周年、昭和18年4月に工業化学科に改称してから75周年です。多くの卒業生が全国で活躍しております。一度、桜化会総会にて近況を是非お聞かせ下さい。多数の参加をお待ちしています。

【次回総会】

日時 来年8月24日(土) 午後6時から
会場 エスポワールいわて
会長 金谷栄治(二八年卒)

桐友会

第三十七回桐友会総会報告

事務局 鷲 孝雄(41年卒)

平成最後の桐友会総会は8月11日、いつものメトロポリタン盛岡ニューウイングに、来賓として母校から西崇副校長、恩師大沢実先生、同窓会からは吉田昭夫会長、白根敬介体育後援会長、桜化会、機友会、二日会、擬宝珠会、E友会の代表の方々をお迎えし開催されました。

ここ数年はアトラクションを止め、その分懇親の時間を増やすよう企画された中、あつて、オリーブニングの10回生上原先輩のトランプ演奏による鎮魂の物故者黙祷は、年々多くなりつつある亡き会員を偲ぶには短すぎる感がありました。1000名弱でスタートした会員も、今や330名余りと激減している。高齢化の波はここにも押し寄せ出立たくとも出来ない人もおられる。確かに平成

は終わり新しい時代が到来するが、桐友会の会員の胸の内には、平成よりむしろ昭和のノスタルジーが色濃く残っているような気がする。後輩のいない寂しさは否めないが、120年の歴史の中で普通科が存在した事実は永遠に消す事は出来ない。普通科があったのは17年間、桐友会が誕生して



38年、来年は今年より一人でも多くの参加をお待ちしております。
 【次回総会】
 日時 来年8月11日(日) 午後5時30分から
 会場 ホテルメトロポリタン盛岡
 ニューウイング
 会費 7千円
 会長 川村博昭(三十七年卒)

E友会

第十六回E友会総会報告

事務局 川村 敬(43年卒)

平成30年9月8日(土)サンセール盛岡で第16回総会が開催されました。事務局から今年度の活動報告、E友会の役員承認、会計から決算・監査報告がなされました。懇親会には多数の来賓をお迎えして行われました。安部会長らの挨拶では、内丸の美工分舎から電気科が始まった当時の事を語っていただきました。阿部徹校長から今年度前期の盛岡生の活躍と昨年度の進路状況、在校生に実施した意識調査から基礎力確認調査について資料を基に具体的に説明していただきました。今年度は安部会長の提案で、同窓生から一言を設け、皆さんに近況・学校の事・同窓会の事など思いの丈を語っていただきました。懇親会は大変盛り上がり参加者全員の気持ちがあがりつなり、校歌を高らかに歌いました。ありがとうございました。感謝いたします。また恒例の還暦祝いを行い、記念品を贈呈しました。



さてE友会は毎年9月の第2土曜日サンセール盛岡で開催しています。来年は60周年を迎え、いろいろ企画を考え、役員一同努力してまいります。皆様の多数ご参加を願っています。
 会長 安部 司(三十七年卒)

盛岡市役所支部

事務局 小笠原雅彦(土木59年卒)

市役所支部は、会員54名の近況報告と支部活動の確認として、毎年定期総会を開催しております。今年度は2月16日、三寿司菜園総本店

にて開催し、会務報告と収支決算報告並びに次年度予算など恒例の議案承認を行いました。総会後の懇親会には、母校から阿部徹校長と吉田昭夫同窓会長、上原克郎体育後援副会長と御出席を賜り、母校の近況や盛岡生の活躍を御紹介いただきました。併せて、多大なる御厚志を頂戴し、歓談が大いに盛上ったことは言うまでもありません。あらためまして御来賓の方々に感謝申し上げます。

特に部活動の近況報告では、スピードスケートの世界レベルでの活躍が継続していること、ウエイトリフティング、アーチェリーや自動車部もそれに続いていたり、盛岡生の輝いている姿に感銘を受けています。当支部会員一同、盛岡生全員が活躍できるように、可能な限りの支援を継続することを確認し、当支部の活動としてまいります。結びとして、今後益々の盛岡健児の活躍を御祈念申し上げ、支部活動報告とさせていただきます。
 支部長 佐々木光彦(建築五三年卒)

寿広支部

中村功知(工業化学H16年卒)

平成30年7月27日(金)、今年で15回目となる当支部の同窓会総会が鶯宿温泉「寿広園」にて開催されました。開催にあたりまして、母校より西崇副校長、同窓会より吉田昭夫同窓会長・白根敬介体育後援会長の御臨席を賜り、御挨拶を頂戴いたしました。総会では全員での校歌斉唱から始まり、前年度(H29)会計決算の報告承認、今年度(H30)予算案の提案承認などが、無事滞りなく終了致しました。続く懇親会では、西副校長をはじめとする御来賓の方々より、母校在校生の近況や、様々な活躍をご紹介して頂き、自身の母校での学生生活に重ねて懐かしさ、感慨深いものがありました。また、日常生活での交流機会の多くない、世代的違う卒業生の諸先輩の方々や後輩達とも杯を酌み交わし、体と心に染みつけた応援歌を怒鳴り合うなど、大いに親睦を深めることが出来ました。盛岡の卒業生で良かったと思える時間となりました。当支部では現在社内会員34名、社外会員4名を数えるに至っており、今後とも会員を増やしていきけるよう、また



母校発展のため微力ながらも応援していきたいと思っております。期待に祈ります。今後益々の母校の活躍を期して御祈念申し上げます。本年度の活動報告とさせていただきます。
 会長 菅原廣耕(工化四六年卒)

花巻支部

事務局 鎌田充彦(建築H11年卒)

花巻支部の総会は、平成29年11月17日(金)に開催されました。前年度決算並びに本年度事業計画等が満場一致で承認され、また役員改選案におきまして、新しく事務局に鎌田充彦(建築科平成十一年卒)を加え、事務局の強化を図り、花巻支部を盛り上げていきたいと考えております。懇親会へと進み、思い思いの話を花を咲かせ、近況報告におきましては、一級建築士資格や転職し新しい職場となった報告、お世話の言葉や拍手が送られ、締めくくりの校歌斉唱まで、大変な盛り上がりとなりました。当支部は、とりわけ目立った活動をしていないものでもなく、それだけにある意味中身の濃いものと言える気がしております。私自身も盛岡生であることの誇りを持ち、同窓会員相互の絆を深めつつ広げていけるよう努めて参りたいと思っております。百年を超える盛岡の歴史を、同窓生の皆様と、これからも絶えずつないでいきたいと思っております。
 支部長 鎌田慎一(建築四三年卒)

仙台支部

副支部長 阿部 明(機械38年卒)

昨年12月に開催された紅桜会(役員会)忘年会は、仙台市内にある伊達料理「味吉祥」で行い平成30年度の行事関係についてフランクに話し合いました。その中で、各種イベントを計画しても参加者減少という状況下にある役員会の熱意も徐々に喪失してきているのが実情でした。それでも何とか前向きな姿勢で、という事でパークゴルフは今後計画しない事になりました。そしてメインイベントの仙台支部総会の「宮城の集い」は、簡素化による経費削減や会員が気楽に参加し、先輩・後輩もない和気藹々と懇親できる雰囲気で開催したいという観点

東京支部

事務局 鈴木正敏(普通36年卒)

9月23日(日)、台風接近の合間、母校から阿部校長、吉田同窓会長、白根体育後援会長、遠藤ラガーO.B事務局員をお迎えして、笹田副支部長の司会で総会、懇親会が開催されました。

黙祷の後、山崎支部長から台風の中参加された来賓者への御礼の言葉、会員の皆様には感謝の挨拶がありました。事務局からは泉人会、東京盛岡ふるさと会、日赤献血などに参加活動した事など報告がありました。支部の会計報告、監査報告、支部会則の一部改正案、新役員への任命などの報告がすべて承認されました。総会出席者への誘いの呼びかけを役員の方々に連絡を取っていただきました。が、老人ホーム入居者、身体が衰えなどの欠席者回答が年々増して、若い卒業生への呼びかけが絶対に必要になっております。しかし今回初めて3人の女性に参加いただきました。特にホラス由美子さんの御主人がJRの中古車両を母国インドネシアに輸出する仕事をされており、日本への感謝を述べられました。御来賓の方々からは母校の文武による活躍報告、創立120周年への参加依頼がありました。また、各支部も会員減少が共通事項であること、個人情報のあるものが何らかの形で漏れを考慮していることのお言葉を頂いて、絶対に消滅だけは避けたいと思いはした。



袴田あじさい会は神太郎氏公演観劇会を3回、隅田川の花火大会は台風のため中止になり、翌日少数のみで寝そべって見ました。袴田あじさい会は家族参加の絆です。参加希望者はぜひ事務局へ連絡下さい。詳しい案内状を送ります。
 支部長 山崎重人(普通四一年卒)

平成29年度後期〜30年度前期 主な部活動結果

◆スケート部

ジャパンカップスピードスケート競技会
【女子】500m 第8位 熊谷 萌(EI2)
第25回全日本スピードスケート距離別選手権大会
【女子】500m 第12位 熊谷 萌(EI2)
1000m 第18位 熊谷 萌(EI2)
ジュニアワールドカップ出場権獲得

◆ラグビー部

第98回全国高等学校ラグビーフットボール大会岩手県大会
準々決勝 盛工 83-0 不来方
準決勝 盛工 5-104 黒沢尻工

◆登山部

高総体第59回登山競技
焼石岳(奥州市) 第2位 98.3点
菊地(AD3)・佐々木(E3)
渡邊(AD3)・吉田(AD2)
第4回東北高等学校登山大会
秋田駒ヶ岳(秋田県) 第1位 98.9点
菊地(AD3)・佐々木(E3)
渡邊(AD3)・吉田(AD2)

◆ソフトテニス部

第70回岩手県総合体育大会ソフトテニス競技
個人戦
準優勝
筑後(EI3)・吉田(M3)
第3位
佐藤(E2)・橋本(EI3)
2018 東海インターハイ・H30東北選手権大会出場



◆テニス部

第70回岩手県高等学校総合体育大会テニス競技
団体戦
1回戦 盛工 0-3 盛岡第一

◆アーチェリー部

平成30年度第70回岩手県高等学校総合体育大会アーチェリー競技
男子団体 第1位
菅野(M3)・吉田(EI2)
川村(E2)・谷村(EI2)
男子個人
第1位 菅野 大地(M3)
第3位 吉田 千弘(EI2)
平成30年度第36回東北高等学校アーチェリー選手権大会
決勝 ベスト8
第3位通過
菅野(M3)・川村(EI2)
吉田(E2)・谷村(EI2)
男子個人 決勝
第3位 菅野 大地(M3)
少年男子 岩手県 第3位

◆ウェイトリフティング部

岩手県高等学校総合体育大会
女子48kg級 第1位 鈴木 莉乃(EI3)
C&ジャーク・大会タイ記録
女子63kg級 第3位 菊池 亜美(AD3)
女子69kg級 第2位 小野寺夏奈(AD1)
女子75kg級 第1位 升屋 陽(CI2)
女子75kg級 第2位 佐々木 徹(Ch2)
男子56kg級 第1位 田向 生弥(Ch2)
男子62kg級 第2位 工藤 颯太(CI1)
男子94kg級 第3位 荒屋敷泰基(EI1)
男子105kg級 第2位 福浦 大翔(CI1)
【東北高校選手権大会出場者】
女子48kg級 鈴木 莉乃(EI3)
女子63kg級 菊池 亜美(AD3)
女子69kg級 小野寺夏奈(AD1)
女子75kg級 升屋 陽(CI2)
女子75kg級 佐々木 徹(Ch2)
男子56kg級 田向 生弥(Ch2)
男子62kg級 工藤 颯太(CI1)
男子94kg級 荒屋敷泰基(EI1)
男子105kg級 福浦 大翔(CI1)

◆レスリング部

第64回東北高等学校レスリング選手権大会
学校対抗戦リーグ戦
1回戦 盛工 3-4 種市
2回戦 盛工 5-2 宮古商業
男子個人
第1位 65kg級 佐々木 涼(AD3)
第2位 80kg級 藤原 康洋(CI3)
第3位 60kg級 三浦 公平(CI3)
第3位 65kg級 藤原 拓磨(CI2)
第3位 71kg級 村上 史拓(MI1)
第3位 80kg級 千葉 将太(CI3)
第3位 80kg級 大和田 龍(CI1)



◆女子バスケットボール部

第70回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技
1回戦 盛工 144-72 葛巻
2回戦 盛工 101-51 盛附
3回戦 盛工 83-65 盛商
4回戦 盛工 64-78 一関一

◆男子バスケットボール部

第70回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技
1回戦 盛工 7-0 田島(福島県)
2回戦 盛工 3-4 八戸学院光星(青森県)
個人対抗戦
第1位 80kg級 藤原 康洋(CI3)
第2位 65kg級 佐々木 涼(AD3)

◆卓球部

第70回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技
男子学校対抗
1回戦 盛工 3-0 大船渡東
2回戦 盛工 3-1 千厩
3回戦 盛工 2-3 宮古
個人戦
シングルス
1回戦 田中(ME3) 2-3 葛巻高
2回戦 熊谷(EI3) 3-1 高田高
3回戦 熊谷(EI3) 1-3 釜石高

◆野球部

第65回春季東北地区高校野球盛岡地区予選
1回戦 盛工 11-1 江南義塾
2回戦 盛工 7-1 盛岡四
準決勝 盛工 1-2 盛岡三
第65回春季東北地区高校野球岩手県大会
1回戦 盛工 9-6 久慈工
2回戦 盛工 2-15 盛岡中央
第100回全国高等学校野球選手権岩手大会
2回戦 盛工 8-1 花巻農
3回戦 盛工 10-3 遠野緑峰
4回戦 盛工 1-9 盛岡大附

◆陸上部

第70回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技
男子学校対抗・総合35点 第5位
フィールドの部30点 第3位
800m 第3位 古館 光彦(CI3)
砲丸投 第3位 湯澤 秀太(Ch3)
円盤投 第1位 湯澤 秀太(Ch3)
ハンマー投 第1位 湯澤 秀太(Ch3)
第3位 三井 理央(AD3)
第73回東北高等学校陸上競技大会(インターハイ東北予選会)
準決1組6着
800m 古館 光彦(CI3)
準決2組4着(盛工新記録)
円盤投 第3位 湯澤 秀太(Ch3)

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆囲碁将棋同好会

第37回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会
個人戦 C級
第1位 吉田 将太(ME2)

◆文学部

第41回岩手県高等学校総合文化祭文芸部門「高校生文芸集40」(平成30年度岩手県高校生文芸コンクール)
【短歌】
優秀賞 市村 真都(MI2)
入選 工藤 尚也(EI3)
入選 古澤 泰信(AD1)
全国高文連北海道・東北地区文芸大会
短歌部門に岩手県代表として参加
市村 真都(MI2)

◆ギター部

第42回全国高等学校総合文化祭軽音楽部門(2018信州総文祭)
岩手県代表 バンド名「1st Penguin(ファーストペンギン)」

◆自動車部

2018 フォルト・エコノ・ムーブ
大瀧村ソラー・スポーツライン
Beluga 2号 60.94km 第7位
Beluga 1号 44.44km 第15位
2018 World E.V.Challenge in SUGO
Beluga 2号 優勝
Beluga 1号 第4位
この大会時点でWEMGP(エコラン大会)のシリーズ戦全5戦)においてBeluga 2号が全国1位、Beluga 1号が4位となりました。

◆ロボット競技大会

平成30度岩手県ロボット競技全国大会選考会
機械科 紅 第7位
電子機械科 盛工ME2018
準優勝
(全国大会出場11年連続)

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

◆吹奏楽部

平成30年度全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
高等学校小編成の部 金賞
平成30年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高等学校小編成の部 銅賞
第42回岩手県マーチング・パトーンフェスティバル
優秀賞
第47回マーチングバンド・パトーンウィーリング東北大会
銅賞

